

JA
だより

みづま

三漕町農業協同組合

小学校体験学習



水稲箱苗作り体験学習
(西牟田・三漕・犬塚)



いちご狩り体験(三漕)



たまねぎ収穫体験・集荷場見学
(犬塚)



青壮年部活動

JAでは平成28年度から30年度の3年間「JAみづま中期経営計画」に取り組んでいます。

今回「JAみづま中期経営計画」の重点事項にも掲げている担い手の育成や地域の活性化に取り組んでいる青壮年部の活動をご紹介します。



【地域農業の振興推進】

JA福岡県青年大会では、組織活動の実績報告を行い、全国青年部大会では他JA青年部の活動や今後の取り組み等の情報を交換・共有を図りました。

また、地域の商工会青年部、地域認定農業者協議会と6次産業・農商工連携の研修会を行い、地域の振興に努めました。

【JA運動の強化活動】

JAほとめき茶・ジュース愛飲運動に呼応し、消費活動を展開しました。

また、毎年11月に行われている「ふるさとみづま祭」に参加し、手羽先の唐揚げの販売や、米消費拡大運動の一環として、町内産の米を使用したポン菓子を無料配布をしました。



【農政活動・消費者対策の強化】

消費者に食料・農業・農村について理解を深めてもらうための看板作りや農業の教育充実を図るため町内の3小学校(西牟田・三潴・犬塚)の5年生を対象に水稻「ヒヨクモチ」を使った箱苗作り・田植え・稲刈りの指導を行い、栽培体験や観察等を通じて農業の役割や農家の仕事についての理解を深めてもらいました。

このように今後もより一層多くの活動を行い、地域に根ざした社会貢献に取り組めます。



小学生が農作業を体験

JA管内の小学校では授業の一環で水稲箱苗作り体験学習(西牟田・三潁・犬塚)とたまねぎ収穫体験及び集荷場見学(犬塚)を行いました。

【水稲箱苗作り体験学習】

青壮年部部員の指導のもと、各小学校の5年生は5月22日(西牟田)・24日(犬塚)・25日(三潁)に水稲「ヒヨクモチ」の箱苗作りを行いました。児童たちは「種籾はチクチクして少し痛かったけど、播いていくのが楽しかった」「もち米が出来るのが楽しみ」と話し、苗箱に床土・種籾・覆土の順番で丁寧に播いていきました。

この体験学習では苗箱作りの後、田植え・稲刈りを行い、日本の食の基本である水稲作物がどのようにして育てられているのか、また農業の大切さを知ってもらうため毎年行われています。



西牟田小



犬塚小



三潁小

【たまねぎ収穫体験・集荷場見学】

営農経済部特産課の指導のもと、犬塚小学校3年生は昨年12月12日に定植したたまねぎの収穫を6月2日に行いました。

児童たちは「大きく育ってる!!」と大きな歓声をあげ楽しく収穫をしていました。収穫したたまねぎは学校給食等に使われます。

また、6月13日にはたまねぎの選別方法や保存方法等について学習するため、いちご・たまねぎ集荷場で見学を行いました。

児童たちは初めて見るたまねぎ選別機や冷蔵庫に興味を見せていました。質問では「1日にどのくらい出荷されていますか」「集荷場からスーパーに並ぶまでどのくらいかかりますか」等次々と質問があり、担当職員が解りやすく説明をしました。



大きないちごに大喜び

5月8日、三潞小学校の1年生72名はいちご狩り体験を行うため、いちご部会員である富松利光さんのいちごハウスを訪れました。

児童は順番にハウスの中に入り、大きく赤く実ったいちごに「美味しそうないちごがいっぱい」「大きないちごが採れた!!」とはしゃぎ声が飛び交い、自分たちが持ってきた箱一杯にいちごを詰めていました。

この体験は、児童に三潞町の特産品の一つであるいちご「博多あまおう」を知ってもらうため、学校行事として毎年行われています。



麦収穫完了

JA管内では5月20日から麦類(裸麦・大麦・小麦)の収穫が行われ6月9日終了しました。

5月11日には麦の収穫適期を決めるため農事組合役員・担い手連絡協議会役員・久留米普及指導センター職員・農産物検査員が協力して各地区13カ所の圃場で検見会をし、収穫を20日から開始すると決定されました。

収穫初日の5月20日は、各圃場でコンバインによる収穫が始まり、次々とJAカントリーエレベーターへと運ばれました。

今年産の麦について担当職員は「例年に比べて良質な麦が出来ている。今後調整作業を行い、高品質な麦の出荷に努めたい」と話しました。

今年のJAカントリーエレベーターの利用面積は裸麦「イチバンボシ」約53ヘクタール、大麦「はるしずく」約143ヘクタール、小麦「チクゴイズミ」約425ヘクタールで約2,035トンの麦を集荷しました。



本所で水稲箱苗作り

6月1日から3日間かけて本所駐車場広場で平成29年度の水稲苗作りを行いました。

作業はJA職員らで「ヒノヒカリ」約5,318箱、「夢一献」約2,421箱、「ヒヨクモチ」約2,719箱を作りました。その後、遅霜被害や直射日光による高温被害を防ぐため黒の寒冷紗を被せました。

担当職員は「出荷前の管理をしっかり行い、良質な苗を組合員さんに渡せるよう努める」と話しました。



お中元にいかが？

犬塚購買店ではお中元に「はとむぎギフトセット」「JAふくれんジュース」をオススメしております。

「はとむぎギフトセット」には「はとむぎ入り味噌ドレッシング」「はとむぎ茶」(ティーバッグタイプ)「はとむぎパイまん」の3種類をセットで2,500円(税込)で販売しています。

また、「JAふくれんジュース」は福岡県産及び国産果実と野菜を原料に作られており、安全・安心な商品です。日頃からお世話になっている方への贈り物としてぜひお役立てください。



みかんジュース
195g(20缶入り)

1,760円(税込)



つぶ入りみかん
195g(20缶入り)

1,760円(税込)



にんじんミックス
195g(20缶入り)

2,040円(税込)



国産果実のミックスジュース
195g(20缶入り)

1,720円(税込)



青汁フルーツミックス
195g(20缶入り)

2,080円(税込)



1本で国産野菜
350g分
195g(20缶入り)

3,020円(税込)

【販売店舗】犬塚購買店

【お問い合わせ】営農経済部資材課 TEL:0942-64-4373



体重が気になるけれどコロッケが食べたいときに カロリーオフのスコップコロッケ

材料

- ・ ジャガイモ ・ 牛ミンチ(または合い挽きミンチ)
- ・ 三潴町産たまねぎ ・ Aコープ製品サラダ油
- ・ Aコープ製品パン粉 ・ 塩コショウ ・ バター(適量)

作り方

- ① フライパンにパン粉を入れ、焦がさないように弱火でキツネ色になるまで炒める。
- ② たまねぎをみじん切りにする。中火で加熱したフライパンに油を入れ、たまねぎとミンチ肉を炒め、塩コショウして軽く味を調える。
- ③ ジャガイモを加熱し、皮をむいて潰す。
- ④ ③に②を加えて混ぜる。(衣をつける前のコロッケのたねを作る)
- ⑤ 耐熱皿に④を乗せ、①のパン粉をまんべんなくかけ、小さくちぎったパン粉の上にバターを散らして乗せる。
- ⑥ グリルまたはオーブントースターで軽く焦げ目がつくまで加熱し、Aコープ製品のケチャップやソース等お好みのソースをかける。



saisaiの
ソースに
ひと手間!

◎ウスターソース・ケチャップ・Aコープ製品のハチミツを3:2:1で混ぜ合わせ鍋に入れてふつふつとなるまで火を入れると、ちょっぴり豪華気分を味わえるソースに。(濃度が強ければ水でのぼしてください)



第54回 通常総会集落座談会

JAでは6月12日から16日にかけて各集落の公民館・コミュニティセンター等で第54回通常総会に向けての座談会を行いました。

座談会では西牟田地区72名、三瀨地区111名、犬塚地区143名の方に参加いただきました。JA職員が資料の説明を行い、多くの質問・意見が寄せられました。質問・意見の内容については次回号で掲載します。



西牟田地区



三瀨地区



犬塚地区



老齢年金の受給資格期間 10年に短縮されます!

今年8月から、老齢年金の受給資格を得るための必要な保険料納付済期間等が25年から10年に短縮されます。一定の生年月日に該当される方は今年の2月末から7月までの間に日本年金機構から黄色の封筒で「年金請求書」が送付されていると思います。また、納付済期間が10年に満たない方でも国民年金の任意加入制度や保険料を後から納めることにより保険料納付済期間が10年となる場合も※1あります。

そこで**7月16日(日)の午前9時から午後4時まで、本所で社会保険労務士による年金相談会を開催**します。

「どのくらい年金がもらえる?」「書類の書き方がわからない」等、年金に関して質問のある方は是非金融共済部までご連絡ください。また、ローンの相談についてもお気軽にご質問ください。

【開催場所】本所 1階共済窓口

【お問い合わせ】金融共済部 TEL:0942-64-2212

※事前予約の方を優先とさせていただきます。 ※本年度は11月と翌年2月に予定しています。

※1 ただし、老齢基礎年金を満額でもらうためには40年間の保険料が必要です。10年間の納付期間だけでは受給できる年金額は少額ですのでご注意ください。

農繁期休日営業について

資材集約センターは7月の農繁期に伴い、下記のとおり日曜日に営業を行います。ぜひご利用ください。

【営業日】7月2日・9日・16日・17日・23日・30日

【営業時間】午前8時～正午

※日曜日の配達・配送については、休業とさせていただきます。

※8日・9日は、みづまの里農産物直売所常設3周年記念イベント及び肥料・農薬特売会を同時開催します。

【お問い合わせ】資材集約センター TEL:0942-64-4373

2017麗宝展inJAみづま開催

JAでは7月19日・20日、本所3階特設会場で2017麗宝展inJAみづまを開催します。会場にはネックレス・イヤリング等の宝飾品や時計・バッグ等、女性だけではなく男性用の商品の販売や金・プラチナの買い取り等をいたします。

●入場方法

入場チケット(1,000円)が必要です。

●無料アフターサービス

指輪のサイズ直し・ネックレスの修理・ジュエリークリーニングが無料で行えます。

※物によって無料で行える数が異なります。

●ご来場のお客様へ

ご来場引き替え商品や30,000円以上お買い上げの方、また来場予定時間の前後30分以内にご来場いただいた方には素敵な賞品が当たる抽選にチャレンジできます。

ご自宅に眠っているネックレス等を「リフォームしたい」「売りたい」という方はご家族・ご近所の方をお誘いの上ご来場ください。

【日時】平成29年7月19日(水)・20日(木) 午前10時～午後7時

【場所】本所 3階特設会場

【お問い合わせ】営農経済部 資材課 TEL:0942-64-4373

※お売りになる方は身分証明書の提示をお願いいたします。



数独

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ?

ルール (1)空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
(2)タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

出題
●ニ
コリ

1				3	4	8		
	2		9					
					5			3
	6				1	4		2
4				8				1
7		3	6				5	
5			8					
					6		3	
		7	2	1				4

〔同和問題と人権〕

国の取り組み

★最初の特別措置法

1969(昭和44)年、最初の特別措置法である「同和对策事業特別措置法」(同対法)が制定され、本格的な同和对策事業が始まりました。1982(昭和57)年まで続けられた同事業により、生活環境などかなりの改善が進みましたが、まだ不十分であったことから、新たに法律をつくり、特別対策を続けることになりました。

人権教育啓発推進センター冊子より

みづまの里農産物直売所オススメ商品

今回ご紹介するのはみづまの里農産物直売所会長の中島博行さんです。

中島さんは町内で唯一「チュウビシ」を育てている生産者です。「チュウビシ」は9月下旬頃に収穫が行われ、出荷すると即完売するほどの商品。どうぞご賞味ください。

また「チュウビシ」を育てたい方を募集しています。「育ててみたい!!」という方はぜひ犬塚購買店までお問い合わせください。

【販売店舗】 犬塚購買店

【お問い合わせ】 営農経済部 資材課 TEL:0942-64-4373



みづまの里農産物直売所 常設3周年記念イベント・肥料・農薬特売会開催

犬塚購買店では7月8日・9日、みづまの里農産物直売所常設3周年記念イベントを行います。

店内では新鮮な野菜はもちろん、直売所会員手作りの漬物等や、生活用品、人気の「鶏の唐揚げ」や女性部みづまの光グループの「おこわ」等の販売をいたします。さらに、かき氷の無料配布や卵の掴み取り等も行います。

また同時に、除草剤や殺虫剤・殺菌剤等を特別価格で販売をする肥料・農薬特売会を開催いたしますのでぜひお越しください。



【日時】平成29年7月8日(土)・9日(日)午前8時30分～午後3時

【開催場所】犬塚購買店及び資材集約センター

【お問い合わせ】営農経済部 資材課 TEL:0942-64-4373

※7月の日曜朝市につきましては、休業とさせていただきます。

※「鶏の唐揚げ」につきましては9日のみ販売いたします。

編集後記

7月には直売所イベントや年金・ローン相談会、麗宝展を行います。ご家族・ご近所の方をお誘いの上ご参加ください。また、お中元の商品も取り扱いを行っておりますので、ぜひお問い合わせください。(安部)

5/14
数独

6月号の答え

2	7	9	1	8	6	3	4	5
4	6	8	7	5	3	1	2	9
1	5	3	2	9	4	8	6	7
3	2	5	6	7	9	4	8	1
8	4	6	3	1	5	9	7	2
7	9	1	8	4	2	6	5	3
5	1	2	4	3	8	7	9	6
9	8	7	5	6	1	2	3	4
6	3	4	9	2	7	5	1	8

答え

9